

議 事 録

令和 6 年度 第 1 回地域密着型運営推進会議	記録：事業所 生活相談員
日時：令和 6 年 8 月 27 日(火) 17：00～17：55	
参加者：利用者様代表、ご家族代表 武蔵野市高齢者支援課、武蔵野市立高齢者総合相談センター 歯科医師、事業所職員（管理者、生活相談員） 計 7 名 欠席：担当地区児童民生委員	
【内容】 1、事業所管理者 あいさつ 2、武蔵野市および地域包括支援センターからの情報提供など ・今夏はお一人暮らしの方の熱中症により、緊急搬送が例年よりも多い。 ・暑い時期は送迎付きのデイサービスの利用のために介護保険申請をする方もいる。 ・市内の詐欺被害件数は依然高い値となっている。注意喚起を実施中。 ・介護予防を推進し、地域に繋がることを啓発。 3、活動状況の報告 ※以下、一部抜粋 ・運営状況、職員体制 ・今年度の利用実績…登録者数 34 名。今年度に入り登録者数は伸びているが施設入所による退所や長欠者が続いているため、実績は維持傾向。 ・今年度の取り組み ① 営業活動 毎月のケアマネ事業所訪問 …FAX で送付していた実績を空き情報と一緒に手渡しすることを始める。 ② フロア レイアウトの変更 …利用者様の安全な移動動線の確保。 ③ 少人数制での外出訓練 …今まで参加利用者様全員で外出していたイベントを、2～3 名の小グループを編成し開催。 ④ 歯科講座 …当会議の出席委員の歯科医師より、7 月に 30 分の講座を開催。 - テーマ「むせ」で安心！？「とろみ」で安心！？ ⑤ 連絡帳の廃止 …ご家族との連絡手段で利用していた連絡帳を廃止。業務の見直しと、活動の様子を写真などでお見せできる機会を増やすため。 ⑥ ホームページのリニューアル …スマホでも確認できるようホームページをリニューアルする。 - ブログ調で活動の様子の掲載を始める。 ⑦ たんぽぽ便り（広報誌）のリニューアル …今まで利用者様の全体写真を中心だった広報誌を、毎月お一人毎に掲載する形式に変更。毎月の様子をアルバムのような形で提供。	

- ・下半期に向けて
- ・利用者様のニーズに合わせた活動を予告し、実施していくことで信頼を積み重ねていく。
- ・地域との繋がり、武蔵野市・三鷹市の福祉の向上に繋がるよう法人として出来ることを考えていく。

4、地域に対してたんぽぽが提供出来ること

たんぽぽより

現在、求人が難しい時代になっており、職員派遣は容易ではないが場所の貸し出しはできる試算あり。休業日の土曜日（午前）などに、地域のリーダー的な存在の方々が活動場所に悩んでいる時は、たんぽぽの利用を検討して欲しい。

椅子や給湯設備、冷暖房は利用していただいて構わない。

⇒

出席者より

- ・中町は地域の活動拠点が少ない。いきいきサロン事業に声がけ、マッチングは検討できる。
- ・たんぽぽのマンション上階は一般住民。その方々に貸し出すことも提案したい。

5、委員および出席者からの要望・助言・意見（交換）など

- ・歯科講座はテーマを変えて継続的に行う必要がある。高齢者によっては歯磨きを簡易に済ます傾向がある。
 - ・歯科医師の口腔ケアを参考に、事業所として口腔ケア加算を取得することを提案。
 - ・うがいを励行しているが、時折使用済みのコップが乱雑になっている。
 - ・ホームページに重要事項説明書の記載が求められている。掲載をお願いしたい。
 - ・ホームページは他者にデイサービスの様子を伝えるのに役立っている。
- しかし世代によっては紙媒体の方が伝わるのでパンフレットも活用してほしい。

●次回開催…令和7年2月頃を予定。

以上

ライブ・トゥルー株式会社
たんぽぽリハデイ中町